

令和8年度 学校運営協議会（第1回 部会）議事録

校名	大阪府立芦間高等学校
校長名	大辻 民基

開催日時	令和 8 年 6 月 15 日（月） 15:00 ～ 17:00
開催場所	大阪府立芦間高等学校 校長室
出席者(委員)	笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高瀬 幸雄（敬称略）
出席者(学校)	大辻民基（校長）、岡本崇志（教頭）、興梠裕一（事務長）、亀井絵里（首席）、前川佳嗣（総務文化部長）
傍聴者	
協議資料	資料1 令和8年度 第1回学校運営協議会 レジюме 資料2 学校運営協議会 実施要項（確認用） 資料3 令和8年度 学校経営計画 資料4 令和8年度 芦間高等学校 広報の取り組み・パンフレット 資料5 令和10年度公立高等学校入学者選抜 学校特色枠
備考	

議題等(次第順)
令和8年6月15日 15:00～ 第1回 学校運営協議会 議事録 【構成員】 委員：笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、竹本 剛、高瀬 幸雄（敬称略） 事務局：岡本崇志（教頭）、興梠裕一（事務長）、亀井絵里（首席） 【出席者】 委員：笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高瀬 幸雄（敬称略） 事務局：岡本崇志（教頭）、興梠裕一（事務長）、亀井絵里（首席） 説明者：前川佳嗣（総務文化部長） 校長：大辻民基 【欠席者】 竹本 剛 【内容】 1 校長挨拶 2 委員紹介・事務局紹介 3 学校運営協議会実施要項確認 4 会長及び副会長選出 5 報告・連絡事項 （1）令和8年度 学校経営計画について <資料3> ①全般について 概要説明 ②今年度の重点項目 広報戦略について <資料4> （2）令和10年度公立高等学校入学者選抜 学校特色枠について <資料5> 6 協議事項 （1）広報戦略について

(2) 令和 10 年度公立高等学校入学者選抜 学校特色枠について

7 その他

(1) 令和 9 年度教科書選定について

(2) 第 2 回について

協議内容・承認事項等（意見の概要）

【内容】

本校教頭による司会で進行

1 校長挨拶

2 事務局紹介・協議員紹介

- ・校長挨拶後、協議員様より順に自己紹介
- ・続いて事務局員・説明者自己紹介

3 学校運営協議会実施要項確認 <資料 2>

4 会長及び副会長選出

推薦により依頼、決定

会長：笹山 幸子 副会長：千石 仮名江 （敬称略）

5 報告・連絡事項

(1) 令和 8 年度 学校経営計画について <資料 3>

① 全般について 概要説明

校長より概要説明があった。

- ・授業力向上：校長による授業観察とフィードバック、職員会議で共有する。「相互見学授業」を実施。
- ・教育課程の再検討：令和 10 年度入学生からの選択科目について見直しを推進。
- ・キャリア教育 PT：産業社会と人間・総合的な探究の時間・進路指導を縦軸でつなぐ取組を推進。
- ・国際理解教育：姉妹校提携（オーストラリア・シドニー）。短期語学研修（7 月末～8 月、8 名）と、2 年生全員の台湾修学旅行（12 月予定）。
- ・安心・安全な学校づくり：生徒一人ひとりに寄り添う取組を継続。
- ・広報活動の充実：重点項目として別途説明。

② 今年度の重点項目：広報戦略について <資料 4>

校長及び前川教諭より概要説明があった。

- ・テーマは「人」：生徒・教員の日々の頑張りと成長に焦点を当てて発信する。
- ・基盤広報：ブログの週 1 回以上更新（今年度、現時点で 2 か月間に 13 回更新）、Instagram・TikTok 活用。
- ・オープンスクール改善：部活動体験の復活、生徒による校内案内の導入、午前中の授業見学との連携。
- ・広報活動費 95 万円の活用：フック動画（業者委託）、中学校向けポスター、ノベルティ（消しゴム）、音響・撮影機材の整備。
- ・生徒の広報委員が SNS 運用に参画。

(2) 令和 10 年度公立高等学校入学者選抜 学校特色枠について <資料 5>

教頭より制度変更の概要説明があった。

- ・令和 10 年度から「学校特色枠（第一手順）」が新設。
- ・第一手順：「学校特色枠」を用いて合格決定（上限 10～50%）。
- ・第二手順：その後、総合点（学力検査＋調査書評定等）順に合格決定。

- ・本校は「個人面接」を選抜方法とし、特色枠は最大10%とする。
- ・求める生徒像：本校の特色を理解し、主体的に取り組む生徒。

6 協議

笹山会長に司会交代

(1) 広報戦略について

- ・「魅力ある授業」を生徒がどう捉えているかが重要であり、授業アンケートの個別結果を教職員が認識し活用すべき。
- ・広報は単なる情報発信にとどまらず、学びの意義や生徒の成長が伝わる内容にすることが重要。
- ・保護者・生徒の学校選びの基準が変化しており、制服・施設（トイレ、食堂）・雰囲気（「人」）なども重視されるため、発信内容も合わせていく必要がある。
- ・生徒が案内するオープンスクールや授業見学は雰囲気が伝わりやすく効果的。
- ・入学者アンケートでは「中学校教員の勧め」が最多であり、次いで「家族」「塾」の順。
- ・中学2年生からの参加希望が増えているため、オープンスクールが全学年対象であることを明確に示すべき。
- ・ホームページにコロナ禍のマスク着用写真が残っており更新が必要。中学生の情報収集は「HP→SNS→オープンスクール」の流れが多く、HPの充実が最重要。
- ・守口市内の学校への資料配布は、市教育委員会や進路指導主事会を通じた一括配布が可能である。

(2) 令和10年度公立高等学校入学者選抜 学校特色枠について

- ・特色枠の上限が学校により最大50%まで設定可能であり、中学校側の進路指導が大きく変わる。
- ・中学校側は、面接の評価基準を高校側に確認してよいか迷う状況がある。
- ・中学校では早期に具体情報を示してほしいという要望を進路担当から大阪府に伝えている。
- ・来年5月の中学校保護者説明会に向け、中学校各校でこの件について準備が必要。
- ・特色枠向けの面接指導も検討可能だが、各校の基準情報が必要。
- ・本校が個人面接を実施すること自体が特色となり、広報上のポイントになり得る。

7 その他

(1) 令和9年度教科書選定について（教頭）

- ・現在選定中である旨を説明
- ・次回、第2回学校運営協議会にて、選定教科書を提示予定

(2) 第2回について

- ・次回実施日 令和8年11月30日（月）～12月7日（月）の期間で調整し、後日案内する。
- ・第3回学校運営協議会：2月4日（木）（産社・総探合同発表会の見学後に実施予定）。

次回の会議日程	
日時	令和8年 11月30日（月）～12月7日（月）のいずれかで調整
会場	大阪府立芦間高等学校

以下 参考

アクションアイテム（確認事項）

- [] 中学校向けポスター・案内資料を作成し、全学年対象のオープンスクール参加可能である旨を明記して各校・塾に配布する
- [] オープンスクールの内容を見直す（部活体験の復活、生徒による校内案内の導入、午前中の授業見学

との連携)

- [] ホームページのコロナ禍マスク着用写真を新しい写真に差し替える
- [] ブログを週 1 回以上の定期更新で継続する
- [] Instagram・TikTok を活用した中学生・保護者向け情報発信を推進する
- [] 広報活動費 95 万円を活用してフック動画・中学校向けポスター・ノベルティグッズ（消しゴム）・音響撮影機材を整備する
- [] 中学校 102 校への教員による訪問を実施する
- [] 塾訪問の可能性について検討し、前川が校内で相談する
- [] キャリア教育 PT を進め、芦間高校のキャリア教育・進路指導を A4 一枚で示す図表を作成する
- [] 9 月からの専門人材コンサル（3 回）を活用し、広報戦略を強化する
- [] 大阪府広報事業への応募を準備する（7 月通知予定・9 月公募）